

第2章 高齢者を取り巻く現状

1 高齢者人口等の推移

(1) 人口の推移

出雲市の人口は令和5年(2023)9月末現在で172,794人、高齢者人口は52,287人で、人口は前年に比べ減少しましたが、高齢者人口は、引き続き増加傾向にあります。また、前期高齢者*は減少していますが、後期高齢者*は伸びが大きくなっています。なお、市全体の高齢化率は30.3%であり、地域別でみると26%台から50%台まで大きな差がある状況です。

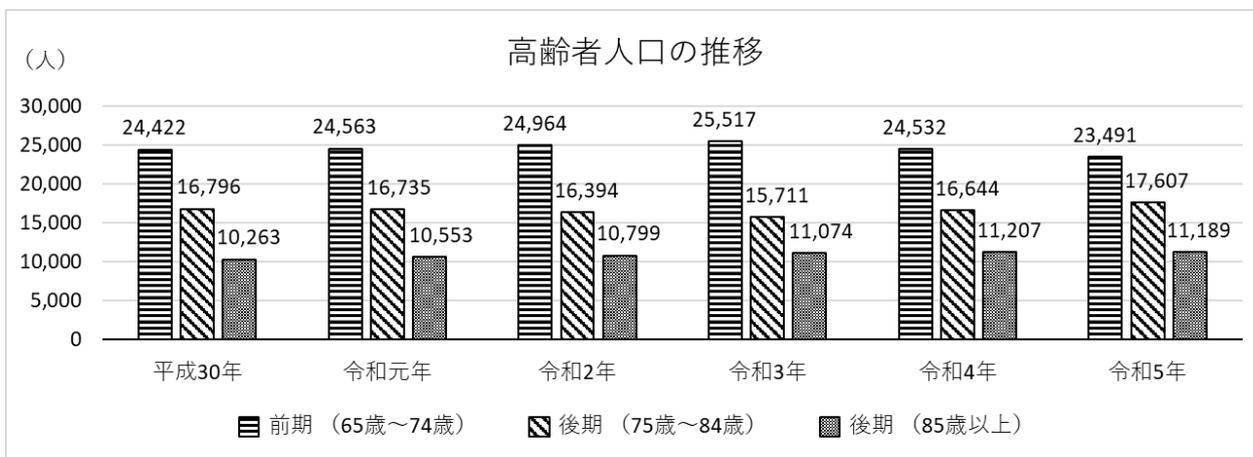
○出雲市の人口推移

(単位：人)

区分	平成30年 (2018年)	令和元年 (2019年)	令和2年 (2020年)	令和3年 (2021年)	令和4年 (2022年)	令和5年 (2023年)	伸び率
人口	175,724	175,531	174,686	174,759	174,341	172,794	▲1.7%
高齢者人口	51,481	51,851	52,157	52,302	52,383	52,287	1.6%
前期 (65歳～74歳)	24,422	24,563	24,964	25,517	24,532	23,491	▲3.8%
後期 (75歳～84歳)	16,796	16,735	16,394	15,711	16,644	17,607	4.8%
(85歳以上)	10,263	10,553	10,799	11,074	11,207	11,189	9.0%
高齢化率	29.3%	29.5%	29.9%	29.9%	30.0%	30.3%	—

※各年9月末現在。伸び率は平成30年(2018)⇒令和5年(2023)の増減割合。

資料：住民基本台帳



○地域別の人口及び高齢者数【令和5年(2023)9月末時点】

(単位：人)

地域	人口	高齢者人口	前期後期人数 (割合)			高齢化率
			前期高齢者	後期高齢者		
			65歳～74歳	75歳～84歳	85歳～	
出雲地域	94,667	25,429	11,570 (45.5%)	8,534 (33.6%)	5,325 (20.9%)	26.9%
平地域	23,385	8,746	3,918 (44.8%)	2,917 (33.4%)	1,911 (21.8%)	37.4%
佐田地域	2,820	1,409	628 (44.6%)	427 (30.3%)	354 (25.1%)	50.0%
多伎地域	3,164	1,406	648 (46.1%)	448 (31.9%)	310 (22.0%)	44.4%
湖陵地域	4,974	1,895	878 (46.3%)	613 (32.3%)	404 (21.3%)	38.1%
大社地域	13,889	5,242	2,088 (39.8%)	1,972 (37.6%)	1,182 (22.5%)	37.7%
斐川地域	29,895	8,260	3,761 (45.5%)	2,796 (33.8%)	1,703 (20.6%)	27.6%
合計	172,794	52,387	23,491 (44.8%)	17,707 (33.8%)	11,189 (21.4%)	30.3%

*前期高齢者：65歳以上74歳未満の高齢者。*後期高齢者：75歳以上の高齢者。

(2) 世帯の状況

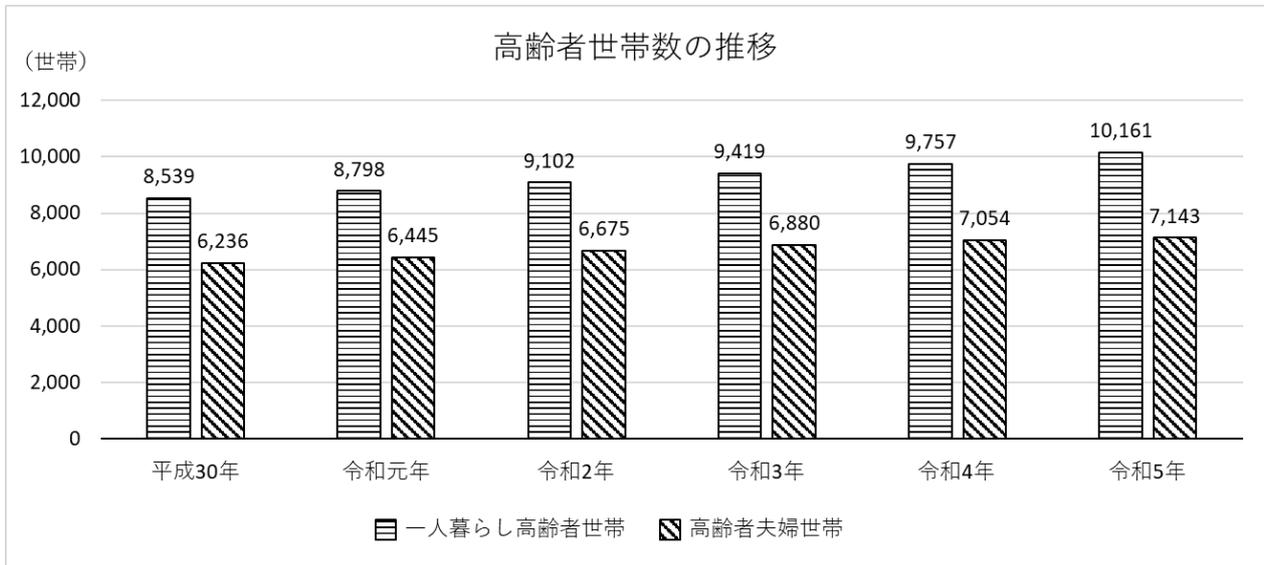
出雲市の世帯数は令和5年(2023)3月末現在で69,128世帯、高齢者のいる世帯数は34,984世帯で、近年緩やかな増加傾向です。特に一人暮らし高齢者世帯や高齢者夫婦世帯が、伸びている状況です。

○出雲市の世帯数の推移

(単位：世帯)

区分	平成30年 (2018年)	平成31年 (2019年)	令和2年 (2020年)	令和3年 (2021年)	令和4年 (2022年)	令和5年 (2023年)	伸び率
世帯数	65,181	66,456	66,897	67,982	68,706	69,128	6.1%
高齢者のいる世帯	34,082	34,338	34,603	34,746	34,875	34,984	2.6%
一人暮らし 高齢者世帯	8,539	8,798	9,102	9,419	9,757	10,161	19.0%
高齢者夫婦世帯	6,236	6,445	6,675	6,880	7,054	7,143	14.5%

※各年3月末現在。伸び率は平成30年(2018)⇒令和5年(2023)の増減割合。



○地域別高齢者世帯状況【令和5年(2023)3月末現在】

(単位：世帯)

地域	世帯数	高齢者のいる世帯 (割合)	一人暮らし高齢者世帯 (割合)			高齢者夫婦世帯 (割合)
			男性	女性	計 (割合)	
出雲地域	39,605	17,221 (43.5%)	1,711	3,710	5,421 (13.7%)	3,671 (9.3%)
平田地域	8,545	5,731 (67.1%)	513	924	1,437 (16.8%)	1,036 (12.1%)
佐田地域	1,104	906 (82.1%)	87	171	258 (23.4%)	197 (17.8%)
多伎地域	1,311	922 (70.3%)	104	196	300 (22.9%)	211 (16.1%)
湖陵地域	2,081	1,360 (65.4%)	182	321	503 (24.2%)	268 (12.9%)
大社地域	5,440	3,495 (64.2%)	350	718	1,068 (19.6%)	746 (13.7%)
斐川地域	11,042	5,349 (48.4%)	380	794	1,174 (10.6%)	1,014 (9.2%)
合計	69,128	34,984 (50.6%)	3,327	6,834	10,161 (14.7%)	7,143 (10.3%)

※ () は世帯数に対する割合。

(3) 要支援・要介護認定者の推移 (第1号被保険者)

平成30年(2018)から令和5年(2023)にかけては、認定者数は微増していますが、認定率は平成29年(2017)の「介護予防・日常生活支援総合事業(以下「総合事業」という。)」開始により、新たに事業対象者*の枠が設けられたため、平成30年(2018)にかけ要支援認定者が一時的に減少した後、令和元年(2019)以降は20.5%前後で推移しています。

介護度別認定者の状況は、要支援1・2が令和3年(2021)に2,500人を超え、微増しています。また、要介護1が平成30年(2018)以降増加し続けており、要介護3・4が横ばいで、それ以外の要介護2・5が減少傾向です。

なお、事業対象者については、令和2年(2020)までは増加しましたが、以後減少に転じています。

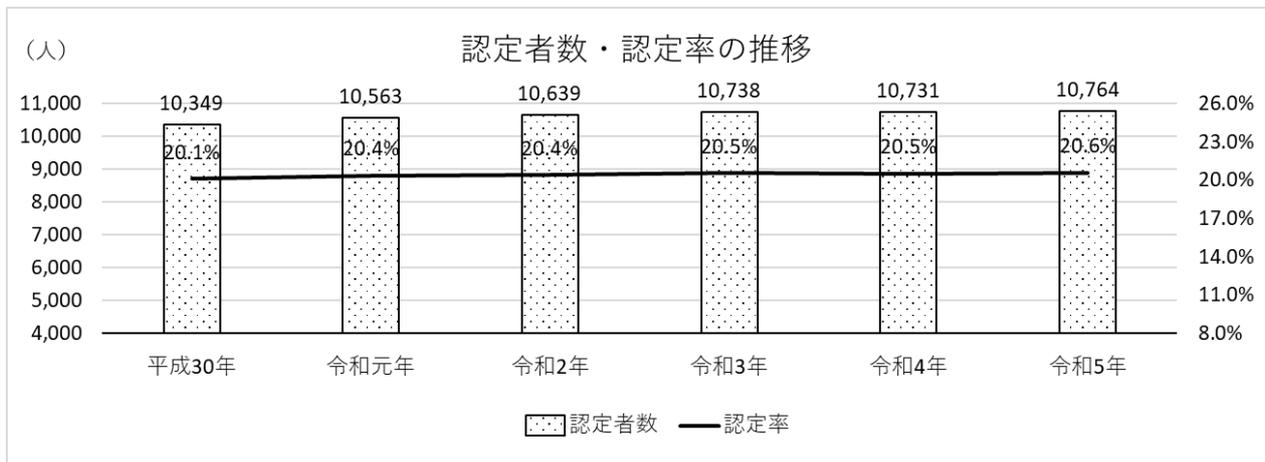
このことから、総合事業からの移行や早期に介護認定・介護サービスを受ける高齢者が増えていることが、いわゆる「要介護1相当」以下の増加に繋がっていること、重度者の自然減など全体として重度者の割合が下がってきていることが推測されます。

○介護度別認定者の推移

(単位：人)

区分	平成30年 (2018年)	令和元年 (2019年)	令和2年 (2020年)	令和3年 (2021年)	令和4年 (2022年)	令和5年 (2023年)
要支援1	855	989	977	1,075	1,060	1,084
要支援2	1,267	1,374	1,402	1,477	1,475	1,492
要介護1	2,475	2,517	2,629	2,652	2,645	2,803
要介護2	2,184	2,152	2,176	2,107	2,124	2,063
要介護3	1,527	1,553	1,464	1,504	1,484	1,464
要介護4	1,215	1,171	1,191	1,182	1,221	1,126
要介護5	826	807	800	741	722	732
合計	10,349	10,563	10,639	10,738	10,731	10,764
高齢者人口	51,481	51,851	52,157	52,302	52,383	52,287
認定率	20.1%	20.4%	20.4%	20.5%	20.5%	20.6%
事業対象者	775	835	843	801	766	744

※各年9月末現在



*事業対象者：生活状況等に関する基本チェックリストにより、生活機能の低下が確認された65歳以上の人。
(総合事業のサービスが利用できます。)

2 高齢者人口等の将来推計

(1) 人口の推計

本市の人口は令和3年(2021)以降減少し、今後も長期にわたって減少するものと思われま
す。このような状況の中で、高齢者数は、令和22年(2040)頃までの推計値では増加し、高
齢化率もさらに上昇する見込みです。

また、前期高齢者数も令和3年(2021)以降減少が続くものの、令和22年(2040)の推計値
では再び増加する見込みです。

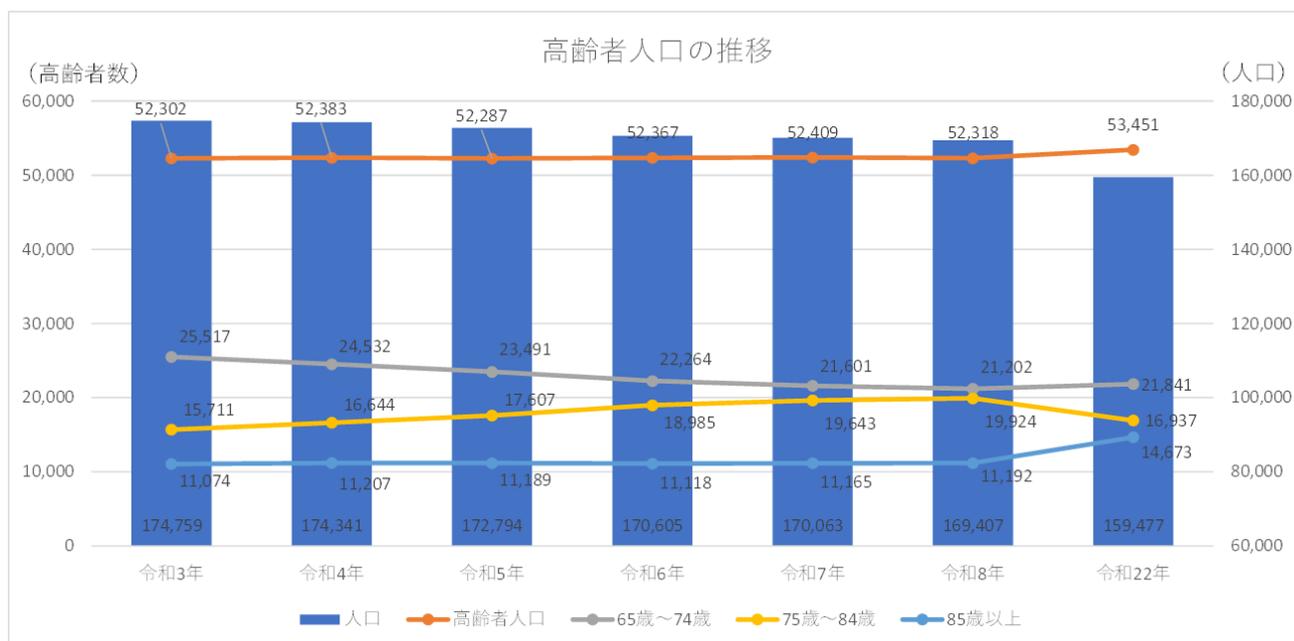
一方、後期高齢者数は、今後漸増すると見込まれます。特に後期高齢者のうちでも85歳
以上が令和22年(2040)にピークを迎えると見込まれます。

○出雲市の高齢者人口の推計

(単位：人)

区分	令和3年 (2021年)	令和4年 (2022年)	令和5年 (2023年)	令和6年 (2024年)	令和7年 (2025年)	令和8年 (2026年)	令和22年 (2040年)
人口	174,759	174,341	172,794	170,605	170,063	169,407	159,477
高齢者人口	52,302	52,383	52,287	52,367	52,409	52,318	53,451
前期 (65歳～74歳)	25,517	24,532	23,491	22,264	21,601	21,202	21,841
後期 (75歳～84歳)	15,711	16,644	17,607	18,985	19,643	19,924	16,937
(85歳以上)	11,074	11,207	11,189	11,118	11,165	11,192	14,673
高齢化率	29.9%	30.0%	30.3%	30.7%	30.8%	30.9%	33.5%

※各年9月末時点。国立社会保障・人口問題研究所の地域別将来推計人口を補正した人口推計の数値。



(2) 要支援・要介護認定者、事業対象者の推計（第1号被保険者*）

要支援・要介護認定者数は、高齢者の増加に伴い増加する見込みです。高齢者数に対する要支援・要介護認定者数の比率は令和8年(2026)まではほとんど変わりませんが、その後、令和22年(2040)まで高くなっていく見込みです。特に、要介護2から要介護5までの中重度の要介護認定者数は、令和8年(2026)まではほぼ横ばいで推移しますが、その後増加に転じる見込みです。

一方、平成29年度(2017)から始まった総合事業の事業対象者数は、微増で推移する見込みです。

なお、本推計は、各年度の第1号被保険者数に各年度の要介護認定率を乗じて推計しました。各年度の要介護認定率は、前年度の認定率に令和3年(2021)から令和5年(2023)までの2か年の実績値の平均の伸び率を加えて推計しています。

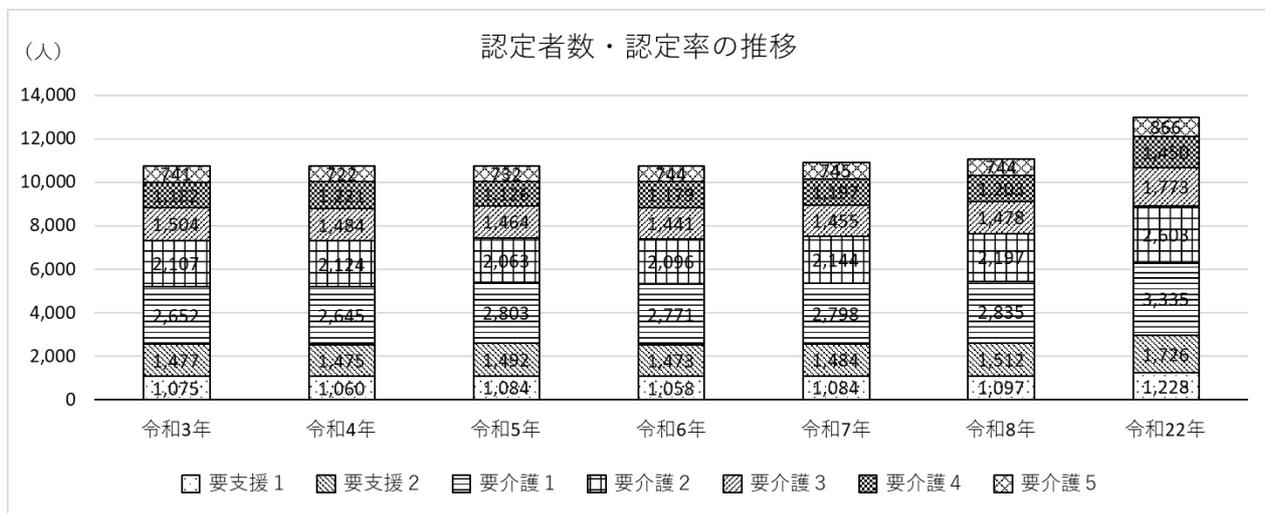
また、総合事業の事業対象者及び認知症高齢者の推計については、各年度の第1号被保険者数に令和5年(2023)の被保険者に対する年代別の比率を乗じて推計しています。

○認定者数推計

(単位：人)

区分	令和3年 (2021年)	令和4年 (2022年)	令和5年 (2023年)	令和6年 (2024年)	令和7年 (2025年)	令和8年 (2026年)	令和22年 (2040年)
要支援1	1,075	1,060	1,084	1,058	1,084	1,097	1,228
要支援2	1,477	1,475	1,492	1,473	1,484	1,512	1,726
要介護1	2,652	2,645	2,803	2,771	2,798	2,835	3,335
要介護2	2,107	2,124	2,063	2,096	2,144	2,197	2,603
要介護3	1,504	1,484	1,464	1,441	1,455	1,478	1,773
要介護4	1,182	1,221	1,126	1,179	1,197	1,203	1,450
要介護5	741	722	732	744	745	744	866
合計	10,738	10,731	10,764	10,762	10,907	11,066	12,981
高齢者人口	52,302	52,383	52,287	52,367	52,409	52,318	53,451
認定率	20.5%	20.5%	20.6%	20.6%	20.8%	21.2%	24.3%
認知症高齢者	7,082	7,181	7,282	7,241	7,359	7,456	8,752
事業対象者	801	766	744	756	760	774	906

※各年9月末時点。

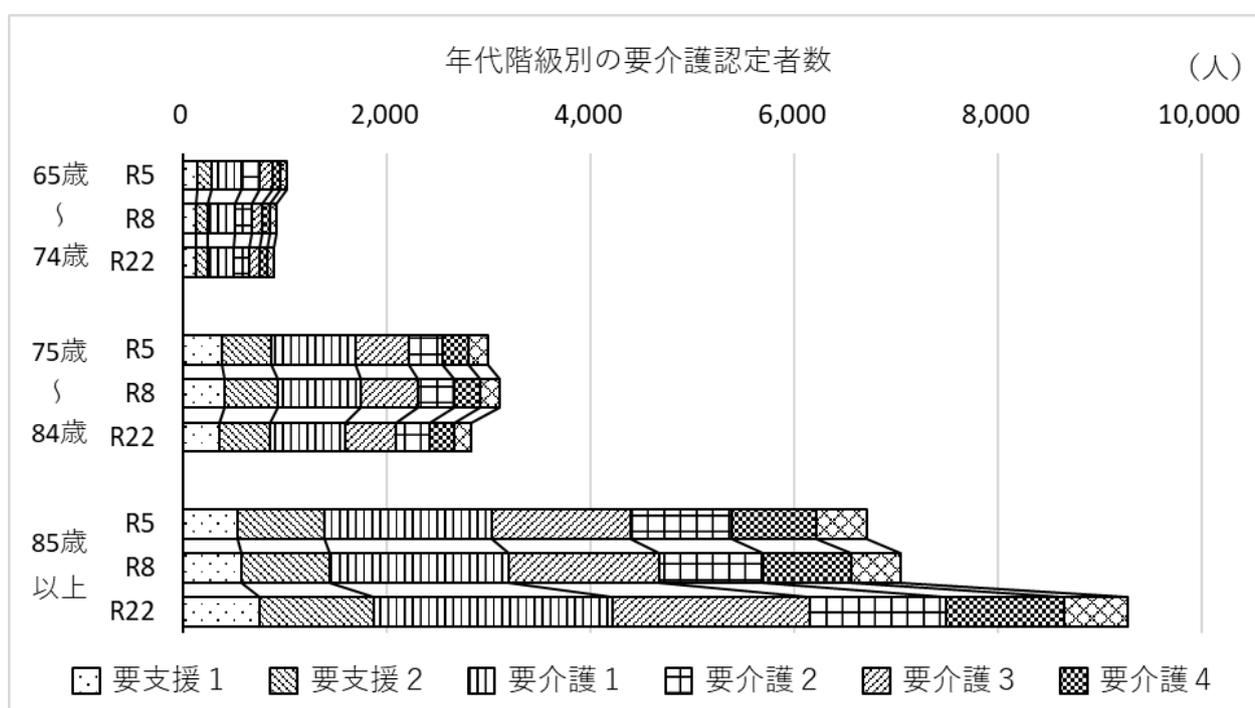


* 第1号被保険者：65歳以上の被保険者。所得段階別の定額保険料を納める。

○年代別認定者数推計

(単位:人)

区分	65歳～74歳			75歳～84歳			85歳以上		
	令和5年	令和8年	令和22年	令和5年	令和8年	令和22年	令和5年	令和8年	令和22年
要支援1	133	124	122	396	398	358	555	575	748
要支援2	143	117	113	505	533	488	844	862	1,125
要介護1	284	268	259	828	808	740	1,691	1,759	2,336
要介護2	175	163	155	548	557	506	1,340	1,477	1,942
要介護3	128	107	105	331	357	327	1,005	1,014	1,341
要介護4	74	71	67	247	256	235	805	876	1,148
要介護5	66	65	63	190	197	176	476	482	627
合計	1,003	915	884	3,045	3,106	2,830	6,716	7,045	9,267
高齢者人口	23,491	21,202	21,841	17,607	19,924	16,937	11,189	11,192	14,673
認定率	4.3%	4.3%	4.0%	17.3%	15.6%	16.7%	60.0%	62.9%	63.2%



3 介護保険事業等の現状

第8期高齢者福祉計画・介護保険事業計画期間中の介護保険事業及び高齢者福祉事業について、その状況は次のとおりです。

(1) 介護サービスの利用状況

「居宅介護・介護予防サービス利用者」は、訪問看護・訪問リハビリテーションが増加していますが、通所介護・通所リハビリテーションが減少しています。また、「地域密着型介護・介護予防サービス利用者」は、ほぼ横ばいで推移していますが「施設サービス利用者」は減少しています。

① 居宅介護・介護予防サービス利用者数

(単位：人/月)

区 分	令和2年度(2020)	令和3年度(2021)	令和4年度(2022)
訪問介護	1,369	1,368	1,443
訪問入浴介護	78	73	66
訪問看護	908	958	1,041
訪問リハビリテーション	763	808	809
通所介護	1,847	1,819	1,826
通所リハビリテーション	673	645	626
福祉用具貸与	5,021	5,180	5,358
短期入所生活介護	658	610	557
短期入所療養介護	18	24	25
居宅療養管理指導	891	942	970
特定施設入居者生活介護	351	336	327
特定福祉用具購入費	101	96	99
住宅改修費	77	69	72
居宅介護支援・介護予防支援	6,244	6,360	6,482

② 地域密着型介護・介護予防サービス利用者数

(単位：人/月)

区 分	令和2年度(2020)	令和3年度(2021)	令和4年度(2022)
認知症対応型通所介護	180	180	170
小規模多機能型居宅介護	336	344	329
認知症対応型共同生活介護	560	577	586
地域密着型介護老人福祉施設	80	79	79
地域密着型通所介護	1,022	1,029	1,030
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	49	55	55
夜間対応型訪問介護	1	2	2
複合型サービス(看護小規模多機能型居宅介護)	42	44	51

③ 施設サービス利用者数

(単位：人/月)

区 分	令和2年度(2020)	令和3年度(2021)	令和4年度(2022)
介護老人福祉施設	1,015	1,002	985
介護老人保健施設	619	602	582
介護療養型医療施設	0	1	0
介護医療院	2	2	2

(2) 介護給付費の状況

令和2年度(2020)から令和4年度(2022)までの介護サービス給付費の状況は、在宅での生活を望む方が増える中、施設サービス費が減少する一方居宅サービス費が増えています。

(単位：千円)

区 分	令和2年度(2020)			令和3年度(2021)			令和4年度(2022)			実績比 R4/R3
	計画	実績	計画対比	計画	実績	計画対比	計画	実績	計画対比	
居宅介護サービス費	7,122,156	6,677,067	94%	6,812,695	6,728,284	99%	7,252,090	6,834,686	94%	102%
介護予防サービス費	368,211	448,569	122%	441,061	463,223	105%	415,725	353,618	85%	76%
地域密着型介護サービス費	4,621,315	4,028,924	87%	4,198,126	4,130,332	98%	4,375,954	4,121,292	94%	100%
地域密着型介護予防サービス費	7,037	17,268	245%	28,819	26,078	90%	28,798	19,778	69%	76%
施設サービス費	5,014,309	5,193,651	104%	5,594,681	5,134,093	92%	5,612,474	5,047,798	90%	98%
高額介護サービス費	326,200	338,407	104%	293,275	333,867	114%	293,700	316,909	108%	95%
高額医療合算介護サービス費	42,000	56,885	135%	60,180	57,428	95%	60,361	59,096	98%	103%
特定入所者介護サービス費	613,300	583,266	95%	505,981	491,200	97%	465,926	409,474	88%	83%
審査支払手数料	24,761	24,006	97%	23,876	24,313	102%	24,140	24,738	102%	102%
合計	18,139,289	17,368,043	96%	17,958,694	17,388,818	97%	18,529,168	17,187,389	93%	99%

① 居宅介護サービス

居宅介護サービス費の令和4年度(2022)の実績額は約68億35百万円で、対前年比102%となっています。在宅者向けの訪問看護など医療系サービスの利用者が増えてきています。

② 介護予防サービス

介護予防サービス費の令和4年度(2022)の実績額は約3億54百万円で、対前年比76%になっています。介護予防訪問介護や短期入所療養介護の利用が減ったことが主な要因です。

③ 地域密着型介護サービス

地域密着型介護サービス費の令和4年度(2022)の実績額は約41億21百万円で、対前年比100%と横ばいで推移しています。

④ 地域密着型介護予防サービス

地域密着型介護予防サービス費の令和4年度(2022)の実績額は約20百万円で、対前年比76%と減っています。短期入所生活介護の利用が減ったことが主な要因です。

⑤ 施設サービス

施設サービス費の令和4年度(2022)の実績額は約50億48百万円で、対前年比98%となっています。介護老人保健施設の利用減が主な要因です。

(3) 介護給付費の推移

介護保険制度の創設直後(平成12年度(2000)～平成16年度(2004))は、制度の普及が急速に進んだことにより、介護給付費も上昇しました。平成17年度(2005)以降の数年間は伸びがやや鈍化しましたが、平成20年度(2008)以降は地域密着型サービスの基盤整備が進んだこともあり、再び上昇傾向となりました。新型コロナウイルス感染症拡大により利用控えが発生した令和4年度を除くと、近年は約1～2%の緩やかな伸びで推移しています。

○出雲市の介護給付費の推移

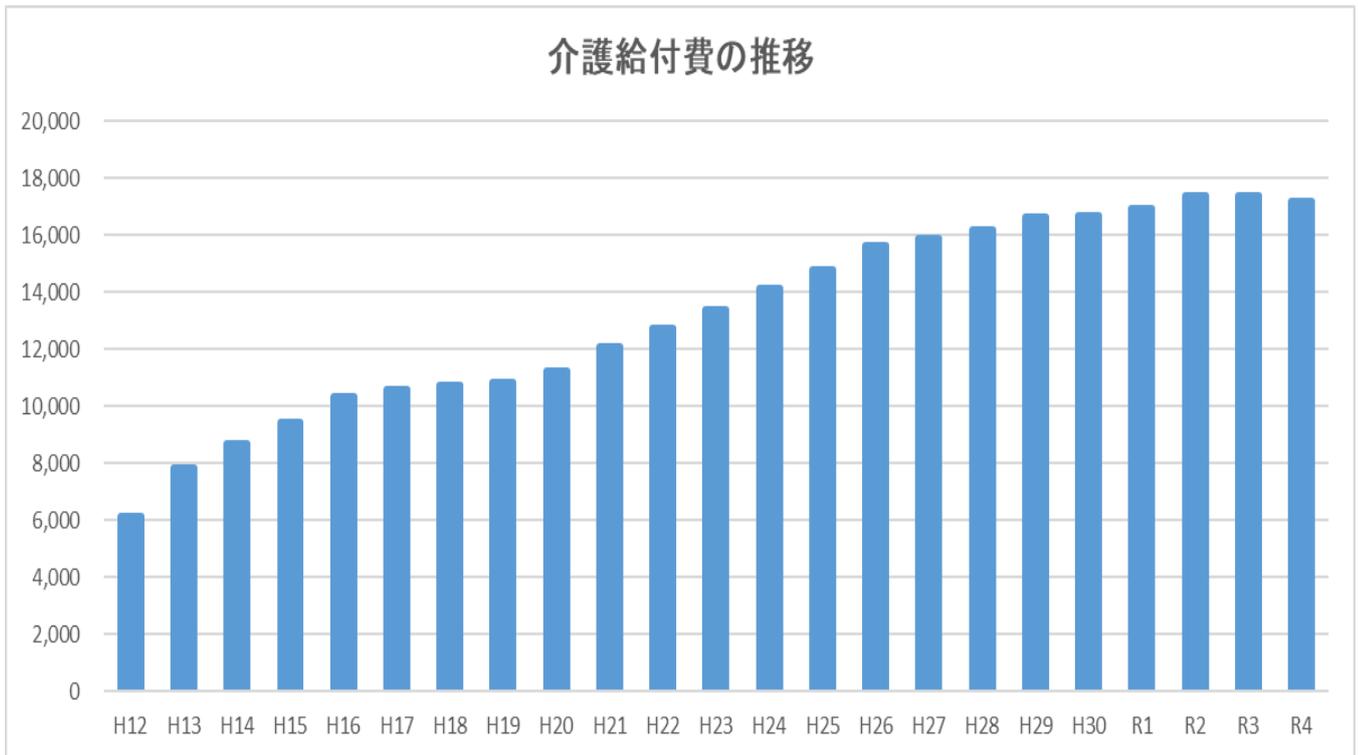
(単位：百万円)

期数	第1期			第2期			第3期		
年度	平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
給付費	6,143	7,853	8,668	9,449	10,313	10,579	10,733	10,824	11,244

期数	第4期			第5期			第6期		
年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
給付費	12,094	12,736	13,379	14,125	14,758	15,622	15,883	16,202	16,608

期数	第7期			第8期	
年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
給付費	16,671	16,922	17,386	17,389	17,187

(単位：百万円)



(4) 介護サービス基盤の整備

第8期計画期間中には、認知症対応型共同生活介護 18 床及び看護小規模多機能型居宅介護サテライト型 1 か所の整備を行いました。

① 認知症対応型共同生活介護（認知症高齢者グループホーム）

事業者名	事業所名	開設月	整備数	圏域名	所在地
サンキ・ウエルビィ株式会社	グループホーム出雲	令和5年4月	9床	大社	大社町北荒木
社会福祉法人やまゆり	せせらぎの家	令和5年6月	9床	佐田	佐田町一窪田

※合計整備数：39 か所（630 床）

② 看護小規模多機能型居宅介護サテライト型

事業者名	事業所名	開設月	圏域名	所在地
ひかわ医療生活協同組合	ひかわ生協 看護小規模多機能事業所 みなみ サテライトとまと	令和4年4月	斐川西	斐川町美南

※合計整備数：1 か所

(5) 地域支援事業

① 一般介護予防事業

ア 介護予防普及啓発事業

a 認知症予防教室

認知症予防に効果的と考えられるプログラムを実施しています。教室修了後も自主的な活動として継続できるよう支援しています。

(単位：回、人)

実施機関	内容	令和2年度 (2020)		令和3年度 (2021)		令和4年度 (2022)	
		回数	延参加者数	回数	延参加者数	回数	延参加者数
島根県立大学	(R3)回想法による認知症予防プログラムの実施 (R4)認知機能、心身機能の維持改善	新型コロナウイルス感染症の影響により中止		稗原		東	
				14	196	17	261
NPO 法人生活習慣病予防研究センター	運動を主にした認知症予防プログラムの実施			川跡・出東		久木・湖陵	
				30	389	30	258

b 介護予防体操の放送

ケーブルテレビで、「出雲市いきいき体操」を放送することで、運動習慣の定着を図っています。

(単位：回)

地域	実施機関	内容	令和2年度 (2020)	令和3年度 (2021)	令和4年度 (2022)
全域 (平田除く)	出雲ケーブルビジョン	ケーブルテレビでの介護予防体操の放送	486	476	478
平田	ひらたCATV		227	223	230

c 「通いの場」立ち上げ支援

平成29年度(2017)から、運動などの介護予防に資する取組を実施する「通いの場」へリハビリテーション専門職を一定期間派遣し、立ち上げを支援しています。

(単位：回、人)

地域	実施機関	内容	令和2年度 (2020)		令和3年度 (2021)		令和4年度 (2022)	
			回数	延参加者数	回数	延参加者数	回数	延参加者数
全域	出雲リハケアネット	リハビリテーション専門職(理学療法士)による体操指導の実施	新型コロナウイルス感染症の影響により新規立ち上げ団体なし		大社・鰐淵伊波野		今市・塩冶	
					27	259	29	234

●通いの場登録件数【毎年度3月末時点】

(単位：件)

地域	令和2年度(2020)	令和3年度(2021)	令和4年度(2022)
出雲	46	46	51
平田	17	17	19
佐田	4	4	4
多伎	4	4	3
湖陵	6	6	6
大社	9	10	12
斐川	5	7	13
合計	91	94	108

「通いの場」について

「通いの場」は、地域の住民が身近な場所（集会所や個人宅等）に集まり、介護予防や健康づくりに取り組む活動です。

通いの場では、「出雲市いきいき体操」を中心として、合唱や脳トレ、参加者同士の交流など、様々な取組が行われています。

市では、こうした活動を行う団体であって、以下に示す「登録要件」に該当する場合は、「通いの場」として登録していただくことをお願いしています。登録団体に対しては、「通いの場」の活動がより活性化されるように、市から、理学療法士・健康運動指導士・栄養士・歯科衛生士などの専門職派遣の支援を行っています。



〈通いの場の様子〉

「通いの場」登録要件

- ◇参加者の半数以上が、65歳以上の高齢者であること。
 - ◇開催回数が、月1回以上であること。
 - ◇1回の参加人数が、概ね5人以上であること。
 - ◇健康づくりや介護予防の学びの場であること。(営利を目的とした活動でないこと)
- ※「高齢者ふれあいサロン」に登録されている団体は除きます。

イ 地域介護予防活動支援事業

a 介護予防サポーター養成

平成 27 年度(2015)から、地域の介護予防の取組を支援するボランティアを養成するため、介護予防サポーター養成講座を実施しています。

(単位：回、人)

実施機関	内容	令和 2 年度 (2020)		令和 3 年度 (2021)		令和 4 年度 (2022)	
		回数	延参加者数	回数	延参加者数	回数	延参加者数
直営	健康づくりや介護予防に関する知識を持って主体的に活動するサポーターの養成	9	142	9	126	9	82

b 高齢者ふれあいサロン

身近な場所で高齢者同士の交流や健康づくりの場を提供し、高齢者の閉じこもり予防や社会参加の促進等につなげるサロンの活動を支援しています。

(単位：件、回、人)

地域	実施機関	令和 2 年度(2020)			令和 3 年度(2021)			令和 4 年度(2022)		
		サロン数	開催回数	延参加者数	サロン数	開催回数	延参加者数	サロン数	開催回数	延参加者数
出雲		203	771	10,944	195	733	10,605	190	846	12,224
平田	出雲市社会福祉協議会	62	423	5,475	53	428	5,743	56	459	6,397
佐田		10	64	778	9	62	904	8	52	750
多伎	NPO 法人 ボランティア ネットたぎ	13	121	1,734	13	136	1,864	13	139	1,816
湖陵		6	36	423	6	48	702	6	30	484
大社	出雲市社会福祉協議会	19	206	2,241	56	282	3,225	54	317	3,351
斐川		22	104	2,310	24	218	4,092	24	206	4,403
合計		335	1,725	23,905	356	1,907	27,135	351	2,049	29,425

c 介護予防推進事業

令和元年度(2019)から既存のサロン等に対して健康運動指導士等の運動指導の専門職を派遣し、活動内容に運動を取り入れるよう働きかけるなど、介護予防の取組を促進するよう支援しています。

また、令和 3 年度(2021)からは、「出雲市介護予防推進員」を配置し、高齢者ふれあいサロンにおける介護予防の取組を推進するため、フレイル予防講座等によるアプローチを実施しています。

(単位：回、人)

実施機関	内容	令和2年度 (2020)		令和3年度 (2021)		令和4年度 (2022)	
		回数	延参加 者数	回数	延参加 者数	回数	延参加 者数
(株)さんびる	高齢者ふれあいサロン等での健康づくりや介護予防活動の促進	1会場 長浜		2会場 出西		1会場 窪田	
		6	24	12	324	4	49
	高齢者ふれあいサロン等でのフレイル予防講座の実施	-	-	27	402	13	209

ウ 地域リハビリテーション活動支援事業

リハビリテーション専門職（理学療法士、作業療法士、言語聴覚士）や健康運動指導士等（健康運動指導士、健康運動実践指導者、ADL対応型高齢者体操指導者）、栄養士、歯科衛生士等を「通いの場」に派遣し、地域における介護予防の取組を支援しています。

● 「通いの場」への専門職派遣人数

職種	令和2年度 (2020)	令和3年度 (2021)	令和4年度 (2022)
リハビリテーション専門職	26人	30人	30人
健康運動指導士等	98人	89人	125人
栄養士	8人	1人	6人
歯科衛生士	8人	1人	7人
その他	1人	3人	5人
合計	141人	124人	173人
派遣団体数	70団体	63団体	77団体
登録団体数	91団体	94団体	108団体

② 介護予防・生活支援サービス事業

平成 29 年度(2017)から、それまで要支援認定者（要支援 1・2）に対する予防給付サービスとして提供していた訪問・通所介護サービスと、要支援・要介護状態になる恐れのある高齢者（二次予防事業対象者）を対象としていた二次予防事業の訪問型・通所型介護予防事業が統合され、総合事業に移行しています。

ア 訪問型サービス

a 訪問介護従前相当サービス

訪問介護員（ホームヘルパー）が居宅に訪問し、家事援助等の自立に向けた支援を実施しています。

年度	令和 2 年度 (2020)	令和 3 年度 (2021)	令和 4 年度 (2022)
延利用者数	5,092 人	5,052 人	4,810 人
事業所数	44 事業所	46 事業所	49 事業所

b 訪問型サービス C（二次予防事業と同様のサービス）

令和 2 年度(2020)から令和 4 年度(2022)までの間、利用はありませんでした。

イ 通所型サービス

a 通所介護従前相当サービス

介護保険サービス事業所のデイサービスセンターに通って、心身の機能向上に向けた訓練を実施しています。

年度	令和 2 年度 (2020)	令和 3 年度 (2021)	令和 4 年度 (2022)
延利用者数	12,229 人	12,874 人	13,024 人
事業所数	75 事業所 (休止 4)	80 事業所 (休止 3)	76 事業所 (休止 2)

b 通所型サービス A（緩和した基準によるサービス）

地域住民やボランティア等がサポートする地域の教室において、体操やレクリエーションを実施しています。

(単位：箇所、回、人)

地域	令和 2 年度(2020)			令和 3 年度(2021)			令和 4 年度(2022)		
	会場数	開催回数	延参加者数	会場数	開催回数	延参加者数	会場数	開催回数	延参加者数
出雲	2	112	1,937	2	130	2,211	2	125	2,038
平田	3	175	1,839	3	203	2,130	3	192	1,943
佐田	1	52	680	1	52	690	1	46	569
多伎	1	42	469	1	48	406	1	48	365
湖陵									
大社	1	36	255	1	42	375	1	45	407
斐川	2	85	846	2	89	970	2	83	992
合計	10	502	6,026	10	564	6,782	10	539	6,314

c 通所型サービスC（二次予防事業と同様のサービス）

転倒予防に効果のある体操を中心に、生活機能向上に向けたプログラムを短期集中的に実施しています。

（単位：箇所、回、人）

地域	教室名	令和2年度(2020)			令和3年度(2021)			令和4年度(2022)		
		会場数	開催回数	延参加者数	会場数	開催回数	延参加者数	会場数	開催回数	延参加者数
出雲	いきいき体操	2	75	751	2	91	779	2	95	460
平田	いきいき体操	1	38	334	1	44	314	1	49	179
合計		3	113	1,085	3	135	1,093	3	144	639

「通所型サービスA・C」について

通所型サービスAは、出かける機会が少なく、閉じこもり気味で、生活機能の低下が認められ、継続的に運動等の介護予防が必要な人を対象とした教室です。

地域住民やボランティア等が加わって、体操のほか、健康講話や、買物支援、茶話会や音楽鑑賞など、地域の実情にあわせた活動をしています。



〈通所C 体操の様子〉



〈通所A 活動の様子〉

通所型サービスCは、少し筋力等の低下があるものの、3か月～6か月間の短期間、集中的に介護予防に取り組むことにより改善が見込まれる人を対象とした教室です。

転倒防止に効果のあるいきいき体操を中心に、口腔機能向上、栄養改善のメニューも行い、修了後は地域の活動に繋げることを目指しています。

③ 高齢者あんしん支援センター（出雲市地域包括支援センター）の実績

平成 18 年度(2006)に介護保険法が改正され、高齢者の暮らしを地域でサポートするための拠点施設（高齢者の生活、福祉、介護、保健等の身近な相談窓口）として、旧市町単位に地域包括支援センターを設置しました。

平成 21 年度(2009)からは、市内全域を一括で対応するため、出雲市社会福祉協議会に委託し、出雲地域に統括センターを、その他の地域にサブセンターを設置しています。

ア 組織形態

機能	名称	委託法人
統括センター	出雲高齢者あんしん支援センター	出雲市社会福祉協議会
サブセンター	平田高齢者あんしん支援センター	
	佐田高齢者あんしん支援センター	
	多伎高齢者あんしん支援センター	
	湖陵高齢者あんしん支援センター	
	大社高齢者あんしん支援センター	
	斐川高齢者あんしん支援センター	

イ 人員配置の年次推移

包括的支援事業を実施する三職種（主任介護支援専門員、社会福祉士、保健師等）の人員配置は、以下のとおりです。 (単位：人)

地域	令和 2 年度 (2020)	令和 3 年度 (2021)	令和 4 年度 (2022)	令和 5 年度(2023)			
				社会福祉士	主任介護 支援専門員	保健師 看護師	計
出雲	12	14	13	4	4	3	10
平田	5	5	6	3	2	1	6
佐田	4	4	4	2	1	1	4
多伎							
湖陵							
大社	4	4	3	0	2	2	3
斐川	4	4	4	2	1	2	5
合計	29	31	31	11	10	9	30

※4月1日時点の人数

ウ 業務実績

業務の全般にわたって横ばいか減少傾向にあります。8 期計画期間中、後期高齢者が増加する一方、前期高齢者は約 8%減少（各年 9 月末時点 住民基本台帳）していることや、新型コロナウイルス感染症の拡大により外出が困難であったことなどが原因として考えられます。

(単位：件)

区 分	令和 2 年度 (2020)	令和 3 年度 (2021)	令和 4 年度 (2022)
介護予防給付件数	17,758	19,106	19,565
介護予防ケアマネジメント件数	10,552	10,100	9,598
総合相談件数	8,829	9,801	8,569
実態把握件数*	937	882	850
成年後見制度相談件数	20	41	17
老人福祉法措置活用件数	4	12	7
虐待への対応件数	63	63	56
困難事例への対応件数	291	364	278
ケアマネジャーに対する個別支援件数	365	387	343
地域ケア会議開催件数	55	58	28

※実態把握 ・事業対象者の実態把握
 ・相談業務（認知症高齢者、一人暮らし、見守り、サービス利用等）からの実態把握

a 介護予防給付

要支援 1・2 の認定者を対象に、介護予防サービスを利用するためのケアプランを作成しています。全体の 4 割程度を居宅介護支援事業所に委託しました。

(単位：件)

地域	令和 2 年度(2020)			令和 3 年度(2021)			令和 4 年度(2022)		
	総数	あんしん支援 センター作成	委託数	総数	あんしん支援 センター作成	委託数	総数	あんしん支援 センター作成	委託数
出雲	8,414	4,945	3,469	9,305	5,285	4,020	9,843	5,520	4,323
平田	3,140	2,219	921	3,191	1,973	1,218	3,063	1,804	1,259
佐田	603	152	451	608	107	501	544	119	425
多伎	609	443	166	570	421	149	658	485	173
湖陵	491	321	170	657	335	322	694	353	341
大社	2,160	1,123	1,037	2,329	1,134	1,195	2,201	1,106	1095
斐川	2,341	1,427	914	2,446	1,521	925	2,562	1,599	963
合計	17,758	10,630	7,128	19,106	10,776	8,330	19,565	10,986	8,579

b 介護予防ケアマネジメント(総合事業利用者のケアマネジメント)

総合事業の対象者(事業対象者、要支援1・2)に、介護予防サービス(総合事業のみ)を利用するためのケアプランを作成しています。全体の3割程度を居宅介護支援事業所に委託しました。

(単位:件)

地域	令和2年度(2020)			令和3年度(2021)			令和4年度(2022)		
	総数	あんしん支援センター作成	委託数	総数	あんしん支援センター作成	委託数	総数	あんしん支援センター作成	委託数
出雲	4,673	3,440	1,233	4,418	3,188	1,230	4,046	2,951	1,095
平田	2,368	1,778	590	2,205	1,484	721	2,196	1,547	649
佐田	588	119	469	570	95	475	477	241	236
多伎	338	298	40	322	300	22	266	236	30
湖陵	292	213	79	295	185	110	321	179	142
大社	906	637	269	884	592	292	870	629	241
斐川	1,387	1,016	371	1,406	984	422	1,422	971	451
合計	10,552	7,501	3,051	10,100	6,828	3,272	9,598	6,754	2,844

c 総合相談内容の内訳

総合相談の相談内容は、以下のとおりです。近年では、「福祉サービス」や「金銭」、「家族間トラブル」に関する相談が増加傾向にあります。

(単位:件)

相談内容		令和2年度(2020)	令和3年度(2021)	令和4年度(2022)
新規相談	介護予防教室に関する事	160	152	141
	認知症に関する事	150	178	158
	心身の健康に関する事	129	144	121
	福祉サービスに関する事	643	669	673
	生活に関する事	192	227	192
	金銭に関する事	52	79	77
	虐待に関する事	32	24	23
	家族間トラブルに関する事	48	52	52
	その他	101	117	134
合計		1,507	1,642	1,571
継続相談		7,322	8,159	6,998
総合計		8,829	9,801	8,569

d 地域ケア会議の内訳

解決困難な個別事例等について、関係者で検討を行う「個別ケース会議」と、地域課題の解決への方向性を検討する「地域ネットワーク会議」を開催しています。

(単位：件)

内 容	令和2年度 (2020)	令和3年度 (2021)	令和4年度 (2022)
個別ケース会議	40	47	25
認知症に関すること	3	5	6
精神疾患に関すること	4	5	0
近隣トラブルに関すること	2	1	0
家族の問題に関すること	9	8	11
生活困窮に関すること	2	6	4
金銭管理に関すること	7	9	2
その他	13	13	2
地域ネットワーク会議	15	11	3
合 計	55	58	28

④ 地域支援事業費の状況

(単位：千円)

事業名	令和2年度 (2020)	令和3年度 (2021)	令和4年度 (2022)
1. 介護予防・日常生活支援総合事業 A(a+b)	447,151	470,984	469,300
(1)介護予防・生活支援サービス事業(a)	430,359	450,813	444,718
第1号通所事業	288,627	311,261	309,050
第1号訪問事業	93,880	93,806	92,492
第1号介護予防支援事業	44,200	42,529	39,826
高額介護予防サービス費相当事業等	1,330	926	1,128
審査支払手数料	2,322	2,291	2,222
(2)一般介護予防事業(b)	16,792	20,171	24,583
一般介護予防事業評価事業	0	0	3,420
介護予防普及啓発事業	1,123	3,464	3,379
地域介護予防活動支援事業	14,564	15,630	16,532
地域リハビリテーション活動支援事業	1,105	1,077	1,252
2. 包括的支援事業・任意事業 B(c+d)	242,584	261,747	258,062
(1)包括的支援事業(c)	194,332	204,904	204,318
包括的・継続的ケアマネジメント支援事業	0	59	41
高齢者あんしん支援センター運営事業	162,068	172,465	173,158
認知症総合支援事業	8,801	9,065	6,429
在宅医療・介護連携推進事業	7,485	7,194	8,598
生活支援体制整備事業	15,800	15,800	15,800
地域ケア会議推進事業	178	321	293
(2)任意事業(d)	48,252	56,843	53,743
介護給付等費用適正化事業	6,970	12,546	8,988
家族介護支援事業	228	258	268
成年後見制度利用支援事業	2,228	2,151	2,363
認知症グループホーム利用者負担軽減事業	29,704	29,918	30,776
認知症サポーター等助成事業	16	39	33
地域自立生活支援事業	9,106	11,931	11,315
合 計(A+B)	689,735	732,731	727,362

⑤ 高齢者福祉事業

事業名	(上段) 利用者数等、(下段) 実績額		
	令和2年度 (2020)	令和3年度 (2021)	令和4年度 (2022)
シルバー人材センター助成事業 シルバー人材センターへの運営費等補助	944人 (会員数)	950人 (会員数)	971人 (会員数)
	13,236,000円	13,236,000円	13,236,000円
総合社会福祉大会開催事業 総合社会福祉大会を開催し、最高齢者、新百歳、高齢夫婦の方々へ記念品を贈呈する。(R2から米寿廃止)	104人 (贈呈者数)	98人 (贈呈者数)	99人 (贈呈者数)
	1,198,850円	1,134,100円	1,152,030円
高齢者クラブ活動助成事業 高齢者クラブ連合会への補助	10,850人 (会員数)	10,345人 (会員数)	9,758人 (会員数)
	15,282,117円	15,869,575円	17,203,958円
生活管理指導短期宿泊事業 基本的な生活習慣の欠如や対人関係が成立しないなど、社会適応が困難な高齢者の生活習慣等の指導、支援を行う。	1人 8日 (利用延日数)	5人 73日 (利用延日数)	1人 30日 (利用延日数)
	32,400円	300,760円	123,600円
高齢者日常生活用具給付事業 要援護高齢者への日常生活用具(自動消火器、電磁調理器)の給付を行う。	4件 (利用件数)	2件 (利用件数)	1件 (利用件数)
	58,960円	34,100円	17,600円
緊急通報装置設置補助事業 高齢者独居世帯等が民間警備会社の緊急通報サービスを利用する際に必要な加入・設置費に対し助成を行う。	11件 (補助件数)	4件 (補助件数)	9件 (補助件数)
	221,210円	84,700円	198,000円
在日外国人高齢者福祉手当支給事業 自責なく公的年金を受給できない在日外国人高齢者に対して福祉手当を支給する。(年240千円)	2人(内1人R2年4月に死亡) (受給者数)	1人(R4.2月に死亡) (受給者数)	0人 (受給者数)
	260,000円	220,000円	0円
高齢者福祉タクシー事業 公共交通機関の駅、停留所から遠くに居住する高齢者の社会参加等を促進するため、タクシー利用券(年間12千円分)を交付する。(他の外出支援事業を実施している佐田、多伎、斐川地域を除く)	123世帯 (交付世帯数)	113世帯 (交付世帯数)	102世帯 (交付世帯数)
	1,304,336円	1,184,500円	1,081,162円
養護老人ホーム入所措置費 環境上及び経済的理由により居宅での養護が困難な高齢者を養護老人ホームに入所措置し、心身の健康の保持及び生活の安定を図る。	1,046人 (延べ入所者数)	1,035人 (延べ入所者数)	926人 (延べ入所者数)
	186,294,275円	180,744,711円	166,621,938円
老老介護支援事業 〔地域支援事業〕⇒〔保健福祉事業〕 老老介護世帯及び要介護状態の独居高齢者に対し生活援助サービス利用券を支給し、日常生活上の負担軽減を図る。 ※平成30年度(2018)から財源変更及び対象拡大 要介護3以上⇒要介護1以上	643世帯 (支給世帯数)	645世帯 (支給世帯数)	847世帯 (支給世帯数)
	11,795,085円	11,769,496円	15,540,281円

事業名	(上段) 利用者数等、(下段) 実績額		
	令和2年度 (2020)	令和3年度 (2021)	令和4年度 (2022)
成年後見制度利用支援事業〔地域支援事業〕 成年後見制度利用に係る相談、申立ての援助等 市長による成年後見等の申立 低所得者への申立費用及び後見人等報酬の助成 ※市民後見推進事業(一般会計)	4件 (市長申立) 4件 (利用支援件数) 2,438,231円	6件 (市長申立) 4件 (利用支援件数) 2,448,128円	7件 (市長申立) 5件 (利用支援件数) 2,557,526円
在宅推進サービス事業(基準額拡大事業) サービス基準額を超えた部分の自己負担を助成する。 (7割助成、要介護3~5について1.3倍まで)	5人 226,345円	3人 162,036円	1人 15,421円
地域自立生活支援事業(配食サービス事業) 〔地域支援事業〕 65歳以上の独居や高齢者のみの世帯で調理が困難な人や、治療食が必要な人で民間事業者の利用が困難な人を対象として、食事を提供する。	190人 (延べ利用者数) 6,107食 (食数) 6,361,261円	206人 (延べ利用者数) 6,795食 (食数) 7,210,627円	164人 (延べ利用者数) 6,043食 (食数) 6,305,697円
地域自立生活支援事業(介護サービス相談員派遣事業) 〔地域支援事業〕 介護サービス提供事業所を訪問し、利用者の声を聞くことによりサービスの質的な向上を図る。	12人 (内1人R2年8月に辞職) (相談員数) 0施設 (訪問施設数) 316,978円	12人 (相談員数) 47施設 (訪問施設数) 2,290,719円	12人 (相談員数) 61施設 (訪問施設数) 2,577,010円
地域自立生活支援事業(高齢者世話付住宅生活援助員派遣事業)〔地域支援事業〕 シルバーハウジング(高齢者に配慮したバリアフリー設備と緊急通報装置を施した県営住宅)に入居している高齢者に対し生活援助員を派遣し、生活相談や緊急時の対応等のサービスを提供することにより、高齢者の在宅生活を支援する。	26戸 (対象戸数) 2か所 (住宅数) 2,427,480円	26戸 (対象戸数) 2か所 (住宅数) 2,429,040円	26戸 (対象戸数) 2か所 (住宅数) 2,432,320円
認知症グループホーム利用者負担軽減事業 〔地域支援事業〕 認知症グループホーム利用者の所得等の状況に応じて、事業者が居住費(家賃・光熱水費)を軽減し、減額分を市から助成する。	282人 (利用人数/月) 29,704,120円	294人 (利用人数/月) 29,918,290円	320人 (利用人数/月) 30,776,090円

- 老老介護支援事業：居宅介護支援事業所への制度周知(①出雲市介護保険サービス事業者集団指導時の制度周知②ケアプラン点検時の制度周知③居宅介護支援事業所へのパンフレット配布)による支給世帯数の増加
- 高齢者クラブ活動助成事業：新型コロナウイルス感染症緩和によるクラブ活動の回復に伴う補助の増加
- 配食サービス事業：自己都合、入院、死亡等による利用者の減少
- 在宅推進サービス事業(基準額拡大事業)：他のサービス利用による利用者及び実績額の減少